

漫画家の描くイラストにわくわく まつぎきおりさんトークショー

松山市在住の漫画家・まつぎきおりさんのトークショーが7月27日にふるさとライブラリーで開催され、親子連れでにぎわいました。

松山市に移住した経緯や子育てについて、また、漫画の創作の裏話などを聞くことができました。

実際に目の前で絵を描くライブドローイングでは、プロの描くイラストに参加者の目が釘付けになりました。

終始和やかな雰囲気の中、漫画家の仕事を間近で見られる貴重なひとときとなりました。



町内各地で「ひまわり祭り」開催 中川原・徳丸地区「ひまわり祭り」

「ひまわり祭り」は、中川原地区と徳丸地区で7月下旬から8月中旬にかけて行われ、多くの人が、咲き誇ったひまわりを觀賞しながら催し物などを楽しみました。

中川原地区はひょこたん池公園周辺で開催。恒例の写生大会に参加した子どもたちは、絵の具などを使って、思い思いにひまわりを描いていました。地域住民による演芸大会、かき氷やたこ焼きなどの出店も大盛況でした。魚のつかみ取りも行われ、子どもたちは水路に放たれたニジマスを一瞬懸命に捕まえていました。

徳丸地区は高忍日賣神社の近くのひまわり畑で開催。子ども向けに宝探しゲームが行われていました。今年はオレンジ色のひまわりも植えられ、いつもとは違った景色に訪れた人は魅了されていました。



④画用紙いっぱいひまわりを描く(中川原)
⑤一面に咲き誇るひまわり(徳丸)
⑥オレンジ色のひまわり(徳丸)

日本の神話を身近に感じてほしい 高忍日賣神社「神話を聴く会」

高忍日賣神社で7月20日、「神話を聴く会」が開かれました。中川原在住の武智幹雄さんの発案で、日頃馴染みの少ない日本の神話に触れる機会を子どもたちにもってもらおうというものです。神職から日本の神様と現代の私たちとの関係について話を聞いた後、紙芝居『ヤマタノオロチ』が上演されました。その後、この夜に特別に開かれていた回廊で「おどろめぐり」をした子どもたち。楽しい夏の思い出のひとつになりました。

⑥⑦神職の話を楽しみながら聞く子どもたち



石鎚山を散策 松前町子ども環境学園 2025「SDGs 探検隊」

松前町子ども環境学園 2025「SDGs 探検隊」は7月26日、西条市の石鎚山を散策しました。

石鎚登山ロープウェイを下車してから石鎚神社成就社までの森林の中を歩きながら、動植物の生態や地形、気候の特徴などについて学び、豊かな自然に触れる貴重な機会となりました。

初めて見る植物等に目を輝かせる子どもたちの姿もあり、「自然の中で学ぶのはとても楽しい」「景色がとてもきれい。また、家族で行きたい」と話していました。



心を込めて美しい歌声を披露 第63回愛媛県少年少女合唱連盟演奏会「四国中央大会」

第63回愛媛県少年少女合唱連盟演奏会「四国中央大会」は8月11日、四国中央市市民文化ホール(こちゅへホール)で行われ、松前ひまわり少年少女合唱団が出演しました。

団員は「ロマンチストの豚」どが自分のしっぽをみて歌う歌」の2曲を披露。日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

松前ひまわり少年少女合唱団は、随時団員を募集しています。興味のある人は、社会教育課生涯学習係(☎985-4135)までご連絡ください。



楽しく遊んでもらえたら ミニカー 170 台を寄贈

町内在住の近藤清美さんは、お兄さんの池内和男さん(故人)が生前にコレクションをしていたミニカーの一部を、町内の公立幼稚園・保育所などに通う子どもたちに自由に遊んでもらいたいと寄贈しました。

近藤さんは「子どもたちが喜んで遊んでくれたら、兄も本望だと思う」とほほ笑んでいました。



日頃の練習の成果を発揮する 第46回松前町民ソフトテニス大会(一般の部)

「第46回松前町民ソフトテニス大会」は6月8日、松前公園で行われ、15組30人が参加しました。結果は次の通り。

	優勝	準優勝	3位
一般男子A	和田 博文 浅海 弘夢	浅海 康弘 林 正彦	小山 誠 青野 剛
一般男子B	中矢 一昌 大塚 英一	松友 昌玲 中岡 多加志	山崎 忠彦 吉田 伊勢夫
一般女子	青野 愛子 勝木 庸子	渡部 麻里枝 大西 雅美	西野 克美 篠原 秀美

息の合ったプレーで会場を沸かす 第37回松前町レクバレーボール大会

「第37回松前町レクバレーボール大会」は6月15日、松前公園体育館で行われ、熱戦が繰り広げられました。選手たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮して、息の合ったコンビプレーで会場を沸かせました。結果は次の通り。

【優勝】ジュンギーズ 【準優勝】ボンパーズB

【3位】ボンパーズA





プロレスラーが保育所に！ 「力と笑顔」のふれあいイベント

愛媛プロレスの石鎚山太郎、イマバリタオル・マスカラス、マダイガーマスクの3人は8月8日、松前ひまわり保育所を訪問し、園児と触れ合いました。

このイベントは、先生の「園児たちの特別な夏の思い出づくりの機会になれば」という思いから行われました。園児たちはクイズや体を使った遊びをした後、レスラーたちと綱引きをしました。参加した大野さつきさんと中尾日真莉さんは「綱引きが一番楽しかった。プロレスラーは強かった」「肩に乗せてもらえてうれしかった」と話していました。



新たな観光事業の足がかりに DAIS プロジェクト

行政と民間が連携し、町の新たな魅力を創出する「DAIS プロジェクト ～未来へつなぐ観光事業創造プロジェクト～」が3カ月間の期間を経て終了しました。

各チームは、意見を出し合い、町内を歩き回り、様々な視点で松前町を見つめ直して最終的なプレゼンテーションに挑みました。審査員からは厳しい指摘や意見も多く出ましたが、どのチームの提言も町内の魅力を最大限に活用しようと熟考されたものでした。

今回のプロジェクトの各チームの提言は、今後の松前町の発展に寄与することになります。



▲貴布禰神社(北黒田)



▲玉生八幡大神社(西古泉)



▲恵依彌二名神社(出作)



無病息災を願って 町内各地域

7月下旬～8月上旬にかけて、町内の各神社で「夏越の大祓」が行われました。これは、人形と呼ばれる人の形に切った白紙などを使って身につけた半年間の罪やけがれを祓い清める年中行事の一つです。神社によっては、茅で作った「茅の輪」を立て、その輪をくぐることで、けがれを祓い、残り半年の無病息災を願います。各神社には、多くの人が参拝していました。



▲高忍日賣神社(徳丸)

